

2年生 修学旅行 Power of smile

180人で個性を煌めかせ
本気の笑顔の「和」を広げる旅

10月29日～11月1日

1日目 奈良公園・薬師寺



2日目 京都自主研修



3日目 京都・大阪



4日目 USJ



鹿児島大学教育学部附属中学校PTA新聞 第155号

雄峰

二川副校長書

雄峰の由来
「風雪に耐えた高峰は雄大で気品と自信に満ちている」

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号
令和元年12月17日

修学旅行を終えて 実行委員長 鶴田 愛織

この4日間で2年生180人は多くのことを学んだ。自主研修では先人の考えや日本の文化を、3日目は防災や経済の仕組みなど、今後の生活に関わることを学んだ。これから学んだことを生かし、学校の中心として互いの個性を磨きながら、先を見通すことのできる学年でありたい。

飛行機が予定されたルートを飛んでいるのは、飛行時間の0パーセント。絶えず修正している。「計画そのものに価値はない。計画し続けることに意味がある。」人格形成の過程に「修正力」は欠かせないと思う。しかし、学校は条件設定のために存在していることが多い。大切なのは高学歴、良い条件で社会人生活をスタートさせることだと信じている場合が多い。そこで、長い時間をかけて完璧な条件設定をつくりあげる。しかし、計画がうまくいくことを待つより、早いうちに軌道修正した方が得るものが大きい場合もあることも知っておきたい。結論「修正に抱いている悪いイメージからの脱却」が必要である。あれこれと条件を並べ、思考の飽和点に達する前に、行動しよう。行動しながら修正。目標に向かって、絶えず軌道修正。人生は計画通りにはいかないことを楽しみながら、粘り強く。



教頭 山内 誠

「静思」
「柔軟な修正力」

“ONE TEAM” spirit

校内球技大会

R1.7.10(水)

学年別
総合優勝

- 👑 3年生…4組
- 👑 2年生…3組
- 👑 1年生…3組



オープンスクール 日曜参観 R1.8.25

今年度は、熱中症対策のためオープンスクールを午前中に設定し、午後から日曜参観を行いました。昨年度から始まったオープンスクールのアンケート結果では、生徒会活動や合唱、英語落語など特色ある教育活動と生徒の主体的な行事への取組に大きな関心が寄せられていました。日曜参観は、以前は研究公開後に実施され、親子ふれあい活動等が行われていました。今年は、7月のPTAが中止となったこともあり、授業参観と親子PTAという形で日曜参観を実施しました。近年になり、本校でも多くの行事が内容や時期を変え試行錯誤しながらもよりよい教育活動を行うために尽力しています。附中の「不易」と「流行」を見つめ直し、様々な行事の充実を図っていきたくと思います。(竹下・川上)



オープンスクール



日曜参観

学級委員長紹介

1年 学級委員長



2年 学級委員長



3年 学級委員長



のではないのでしょうか。

話しかけて友人の幅を広げ、今でも多くの同級生と繋がりをもっています。中学時代の友人は、一生の友人となる

中一の時にケガで二週間入院した際には、下校時に毎日病院に寄って声をかけてくれた友人や、二週間全ての授業のノートを二冊つくり、一冊を私にくれた友人もいました。この二週間は、友人の存在の大きさを考えさせられた貴重な二週間でした。それからというものが、少しでもきつかけがあると積極的に話しかけて友人の幅を広げ、今でも多くの同級生と繋がりをもっています。中学時代の友人は、一生の友人となる

中一の時にケガで二週間入院した際には、下校時に毎日病院に寄って声をかけてくれた友人や、二週間全ての授業のノートを二冊つくり、一冊を私にくれた友人もいました。この二週間は、友人の存在の大きさを考えさせられた貴重な二週間でした。それからというものが、少しでもきつかけがあると積極的に話しかけて友人の幅を広げ、今でも多くの同級生と繋がりをもっています。中学時代の友人は、一生の友人となる

私の中学校は一学年九クラスの大規模校で教室が足りず、校舎裏のプレハブ教室で授業を受けていました。設備の面では少し不便を感じる部分もありましたが、友人に恵まれ、支えられて中学校生活を送れたことに感謝しています。



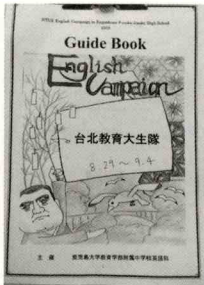
友に感謝

先生の中学時代!

二年四組担任
野口 裕二

2019 英語キャンペーン

昨年度のJNSAによる英語キャンペーンに、継続性・関与性・協働性をもたせるべく本年度は、8月29日から9月4日の期間で、台北教育大学生16名に開催していただきました。英語を通して、環境や食、イノベーション等について考える時間となりました。34人の保護者の皆様にホームステイを受け入れていただき、異文化交流の貴重な時間となりました。11月には台北へ5名の生徒派遣を行い、ホームステイや学校紹介、そして副校長による理科の授業の通訳を行うなどして学びをつなげていきました。同窓会の皆様をはじめ、保護者の皆様の御理解と御協力に心から感謝申し上げます。 教頭 山内 誠

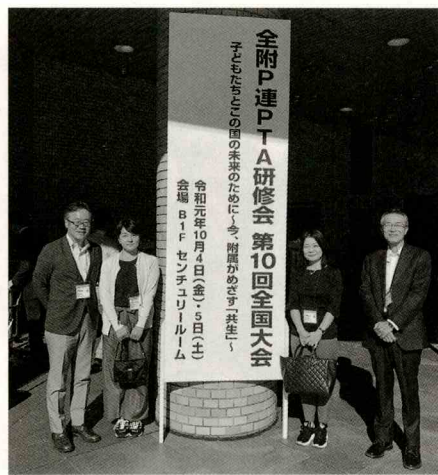


東京において全附P連PTA研修会が開催され、本校から四名出席しました。『子どもたちとこの国の未来のために』今、附属がめざす「共生」のストーリーガンのもと、基調講演やセミナー、分科会、情報交換会が行われました。障

がい者理解と共生、働き方改革、ネットいじめ、貧困対策の取組等、大変学びの多い研修で、改めて子どもたちや学校に寄り添う気持ちが高まりました。この学びが教育環境の充実に繋がりますように努めていきたいと思

全附連研修会

令和元年10月4・5日
於：ハイアットリージェンシー東京



第十一回鹿児島大学教育学部附属中学校同窓会総会・懇親会を終えて

本会は、平成十三年十月に発足し、十八年目となります。今年度は、四十一・四十二期の学年幹事を中心に実行委員会を立ち上げ、十月十二日(土)に、鹿児島サンロイヤルホテルにて三百五十七人も来賓・恩師・同窓生で盛大に開催す

ることができました。多くの方々に御支援・御協力をお願いしたこと感謝いたします。実行委員活動を通じて、同窓会の歴史や伝統の重みを感じつつ、同窓生との絆を深め、現役生の未来への想いや希望を支援する同窓会の意義や役割を再

確認することができました。今後も、同窓の皆様との親睦を深めながら、母校の興隆発展に寄与して参ります。生徒の皆さんも同窓生として、「今」というこの瞬間を真友、深友、信友、心友とともに大切に過ごしてください。



実行委員長 土屋 雅宏



九附バレー

選手代表 片瀬 美架

今夏は大雨による災害の多い年でした。キャプテンという立場で参加した九附連久留米大会でしたが、大雨の影響で、二日前に中止の一報がありました。十六年間附属に在籍した中で、中止は初めてです。計五回の練習を重ね、意気揚々と大会に臨むはずだったの

の落胆は大きなものでした。そこで二川先生と山内先生が発起人となってくださり、小学校、中学校、中学校先生、九附バレー経験者の四チームで七月二十一日に小学校体育館で親善試合が行われました。どの試合もドキドキの接戦でしたが、ありがたいことに中学校チームが優勝することができました。初めての試みでしたが「災い転じて福となす」実りある試合でした。関係者の皆様、お世話になりました。



運動会

共に創ろう五色の輝き
煌めけ果てなき大空に



清々しい青空の下、新たなる風を感じる
令和初の運動会が開催されました。
結果は競技の部“緑組優勝”応援の部
“青組優勝”でした。

赤組



青組



体育委員長 楠 耀司
今年度の運動会は、令和
になって初めての運動会でし
た。「共に創ろう五色の輝き 煌めけ果て
なき大空に」のスローガンのもと、五つの
団が互いに切磋琢磨しながら、一人一人が
煌めくことのできた運動会になったと思っ
ます。また、例年とは違い、練習時間も少
ない中での運動会でしたが、各係が主体的
に活動したり、高い意識をもちながら練習
をしたりすることで、最高の運動会が創り
上げられたと思います。

白組



緑組



黄組



新記録
2年男子
ハンドボール投げ
2年3組
谷口 翔梧
48m40cm



研修部

PTA研修視察 令和元年9月27日(金)実施

毎年秋に開催しているPTA研修視察。今年はより多くの参加者の声が反映されるよう、事前と事後にアンケートを行いました。

行程

9:00 附属中出発 ▶ 11:30 昼食 ▶ 13:30 鹿児島高等学校視察
9:30 鹿児島実業高等学校視察 (城山ホテル鹿児島「ホルト」) ▶ 15:30 附属中着・解散



進路決定をする上で情報収集は不可欠です。今回は公立高校とは異なる特色ある学科を備えた私立高校を2校視察してきました。

鹿児島実業

- 大正5年創設
- JR鹿児島中央駅よりバスで約20分。
- 校訓 「不屈不撓」
何事に対しても屈することなく最後までやり抜くという強い信念を貫き社会に貢献できる人材を育成する。
鹿実の名声は全国レベル。進学・就職・部活動の各分野においてめざましい実績をあげている。
- 設置学科 文理科(文理コース, 英数コース), 普通科(選抜コース, キャリアデザインコース), 総合学科(公務員教養系列, マルチメディア系列, 情報ビジネス系列, 機械・自動車系列, 電気系列, 環境土木系列, スポーツ科学系列)



鹿児島高校

- 大正11年創設
- JR鹿児島中央駅西口より徒歩13分
- 校訓 「克己」「謙虚」「礼節」
「1人1人の個性」と「1つ1つの可能性」1日1日を大切に育みたい
国公立大学合格や、多くの資格取得、多種多様な企業への就職、部活動等個々の希望に対応できる充実したカリキュラムと環境が整っている。
- 設置学科 英数科(特進コース, 英数コース), 普通科(選抜コース, 一般コース), 情報ビジネス科



いずれの高校からも、大学入試関連、指定校推薦、自校の特徴や特化点等、附属中ならではの質問に丁寧に説明して頂きました。同日に2校視察したことで「違い」が明確化され充実した1日となりました。親子の会話のきっかけになれば幸いです。

参加者 59名(竹下教諭, 追立教諭同行)

事前アンケート

参加者から高校への質問事項を集約し、事前に高校へリクエストしました。内容は

- 在学中の長期留学は許可されていますか？
- 大学入試制度改革が行われますが、どのような対策をされていますか？
- どのような大学の推薦がありますか？
- 我が校はココ!という自信のあるところを教えてください。
- 一般入試・推薦入試について など、具体的なものが寄せられました。

事後アンケート結果

q1 実施時期・時間帯について

良かった…90%
その他…10%(前期前半が良い、涼しい時期が良いなど)

q2 参加費について

良かった…88% 無回答…12%

q3 次回の希望視察先は？

公立高校…11名 公立+私立…5名
その他学校(高専3名, 樟南2名, 志学館2名, 純心, 修学館, 鹿児島大学)
その他レジャー施設(工場見学, 伝統工芸品作り, 水族館)

q4 その他感想

- 2校を同日に視察することでそれぞれの特色がはっきりと分かり、充実した一日だった。(多数)
- 附属中保護者に特化した話をしていただき、ありがたかった。
- 保護者の方々と交流することができ、楽しかった。
- 1年生のうちに高校を視察することができて良かった。
- 中央駅集合、解散が良いのでは？
- 授業の様子をもっと見たかった。
- 附属中卒業生のコメントを聞きたかった。
- 実際に高校を訪れることで、我が子が高校生になっている姿を想像し夢が膨らんだ。

保健部

(食事・睡眠・アウトメディア)

年間
テーマ

家族で取り組む 附中生活S・S・O

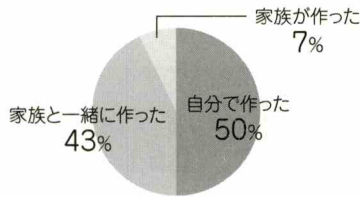
～食に関する取組を中心に～

おにぎり弁当の日 令和元年10月15日(火)

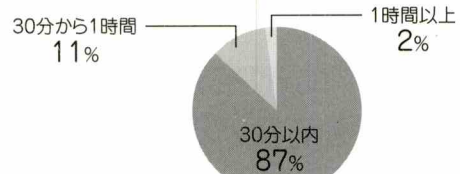
- アンケート実施日 令和元年10月23日(水)～10月25日(金)
- 回答数(回答率) 生徒:490名(88%) 保護者:490名(88%)
- ご協力ありがとうございました。

【主な取組】生徒自身でお弁当を作ることで、豊かな食生活を振り返り、食事を作ってくれる家族や食に対する感謝の気持ちを育てる。

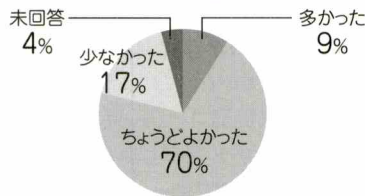
Q1 おにぎり弁当はどのように作りましたか？
(生徒)



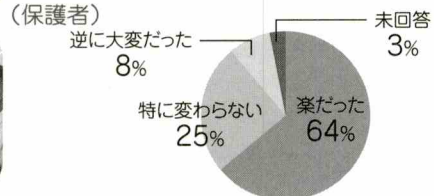
Q2 おにぎり弁当を作るのにどのくらい時間がかかりましたか？(生徒)



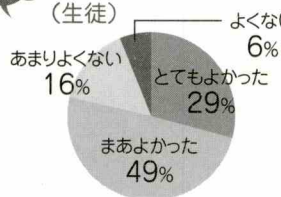
Q3 おにぎり弁当の量はどうでしたか？(生徒)



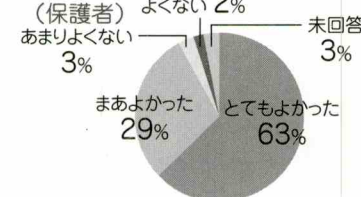
Q4 おにぎり弁当の日の朝はどうでしたか？(保護者)



Q5 おにぎり弁当の日を実施してどうでしたか？(生徒)



- 自分で作ることでおいしいと感じた
- 朝早く起きることができ、学校にも余裕を持って行けた
- 家族とこの話題で盛り上がるのができ、楽しい時間を過ごせた



- お弁当作りから一日開放されて母としてはうれしかった
- 様々なことを考えるきっかけになった
- 自立の第一歩

アンケートを
終えて

食を通して、食への興味関心・家族とのふれあい・感謝の気持ちなどを育てる機会にさせていただけたらと思います。

西地区学校保健研究協議会 令和元年11月13日(水)

【研究テーマ】「自ら心身の健康づくりに取り組む子供の育成」

～学校・家庭で取り組むノーメディア週間を通して～ 鹿児島市立西陵中学校

この取組を通し、成果として家族と共通意識を持ち、継続的に実施することで、取組率の向上も見られていた反面、兄弟・姉妹のいる家庭では、協力を得られない課題もみられた。

【講話】「ネット依存と健康被害」 ネットポリス鹿児島 戸高 成人先生

ネット依存に発生する問題

- 重度睡眠障害による不登校
- 思考力・判断力・創造性・社会性等人間らしさの源の欠陥

正しい生活リズム

- 就寝する1時間前にメディア機器から離れ脳をリラックスさせる。
- ペアレンタルコントロール(親の責任の元使用する)

鹿児島市PTA連合会保健体育部担当者研修会 令和元年11月21日(木)

西九州大学非常勤講師・臨床心理士 吉村 春生先生より「心がかぜをひくとき～安心感と自立」と題した講話を拝聴しました。揺れる子ども達(問題行動・不適応行動)の背景にあるものは、負の感情(不安・怒り・悲しみ)が原因。心の安定感を育むには聴くことが大切。【聴き上手は育て上手】聴き上手のポイント①待つこと(相手の信号を注意深く受け止める)②感情を受け止める「疲れたのね」「悔しかったのね」「不安だったのね」など③共感的理解(言葉にならない言葉は涙に…涙の中にいろんな語りがある)

第59回 2019.10.8

文化祭

個々の存在感を示しながらもみんなの心が一つとなり、感動を生む、新元号にふさわしい舞台となりました。

心の調和が 響かせる感動
描き出せ 新たな舞台を



司会



2年180人合唱
『友～旅立ちの時～』
『言葉にすれば』

文化祭を終えて
実行委員長 加藤 公佳
私たち一人一人の個性がホールにいる人たちがきつかけになった文化祭を創り上げることができたと思います。文化祭に向けてたくさんさんの練習や準備をする中でうまくいかないことがあっても、それを乗り越えて仲間と支え合い全力で取り組んだからこそ、調和して感動が響かせられたのだと思います。文化祭を創り上げる中で得た経験を忘れずに、静の後期へとつなげていきたいと思います。



私たちが一人一人の個性がホールにいる人たちがきつかけになった文化祭を創り上げることができたと思います。文化祭に向けてたくさんさんの練習や準備をする中でうまくいかないことがあっても、それを乗り越えて仲間と支え合い全力で取り組んだからこそ、調和して感動が響かせられたのだと思います。文化祭を創り上げる中で得た経験を忘れずに、静の後期へとつなげていきたいと思います。



3-1 Dream and Dream ~夢をつなごう~
正解



3-2 君へ 蕾

3年クラス合唱



3-3 未来はいま himawari



3-4 あしたのぼくへ 春愁



3-5 君と見た海 奏



Our Expression 2019



音楽の玉手箱



美術科

WHAT'S ASIAN ARTS FOR US



珈琲にできることはまだあるかい



歌の贈り物

英語科



1年劇 アジア・フレンドシップ・プロジェクト2019



My Treasure For Sarah For Us

生活部

親子で話そう 安心・安全な登下校

子どもの通学の様子や通学路の危険箇所の確認をし、マナー向上や安全対策について、親子で話し合う機会とすることをねらいとして、日曜参観時に親子下校およびアンケートを実施しました。お忙しい中、ご理解・ご協力ありがとうございました。

- アンケート実施日 令和元年8月下旬
- 回収枚数(回収率) 517名(92%)
- ご協力ありがとうございました。

Q 登下校時にヒヤッとしたり、不安や危険を感じたりしたことはありますか (生徒回答)

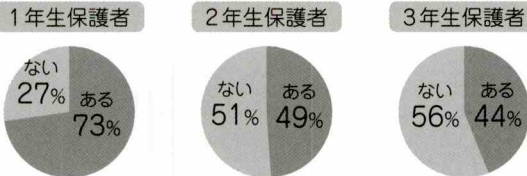
1年男子 (人)	1年女子 (人)
ある…20 ない…68 未回答…1	ある…28 ない…60 未回答…0
2年男子 (人)	2年女子 (人)
ある…9 ない…77 未回答…0	ある…18 ない…66 未回答…1
3年男子 (人)	3年女子 (人)
ある…9 ない…75 未回答…0	ある…20 ない…63 未回答…2

▶ 1年生が多い ▶ 男子より女子が不安や危険を感じている

その時の状況

- 自転車や車とぶつかりそうになった
- JR 郡元駅からの道路が狭く、危ない
- 後ろからついてこられたことがある
- 横断歩道を渡っていた時に車がスピードを出して走ってきた
- 車が一方通行の道路を逆走してきた

Q 本年度になってから、これまでに親子で登下校の様子を話題にしたことがありますか (保護者回答)

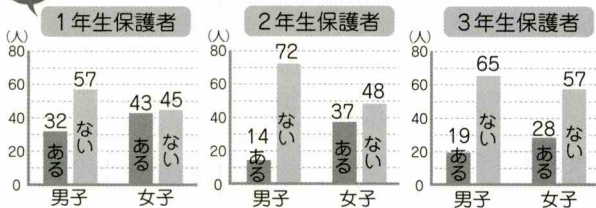


▶ 1年生が多く、学年が上がると話題にする家庭が少しずつ減少している

話題にした内容

- 交通ルールや車内でのマナーを守れているかの確認
- 登下校の様子(誰と登下校しているか、車内の込み具合等)
- 不審者への対応 ● 不審者情報の共有
- 雨天時・荒天時の登校について

Q 登下校に関する不安や心配がありますか (保護者回答)



▶ 各学年、女子生徒の保護者が多い

不安や心配なこと

- 不審者がいないか
- トラブル(痴漢や盗撮など)にあわないか
- 帰宅が遅くなり、暗くなった時の1人での下校
- 荷物が多く、重いので、雨天時・荒天時の登校が安全にできるか
- ネームプレートから名前を知られてしまうのではないか
- 災害時(緊急時)にどうやって連絡をとるか

アンケートを終えて

附中生は市内各域から通学しており、通学手段も様々です。登下校に際し、不安や危険を感じている生徒や保護者も少なくないようです。通学路には危険箇所も多く、また、昨今、不審者の情報も寄せられています。子どもたちが交通規則や交通マナーを守り、安心・安全に登校できるよう、ご家庭でも日頃から話題にしていただけたらと思います。

第2回公共交通機関利用マナー実態調査

調査期間：R1.9.10(火)～9.27(金)

子どもたちのマナー向上及び登下校時の安全対策の一環として、「公共交通機関マナー調査」を行いました。

✿良かった点 ▲改善が必要な点

電停(もしくは駅・バス停)での待つ様子

- ✿ 1列にきちんと並んでいた
- ✿ 多くの生徒がホームの黄色い線の内側で静かに並んで待っていた
- ✿ カバン等、一般の方に迷惑にならないように気を付けることができていた
- ▲ ベンチに座り勉強をしていた
- ▲ カバン等をベンチや通路に広げていた

乗車時、降車時の態度

- ✿ 事前に定期券を準備しスムーズに乗車していた
- ✿ 降車時も順番を守り、1列で歩道まで行くことができていた
- ✿ 生徒同士で声を掛け合ってルールを守っていた
- ▲ 会釈はするが、声に出して挨拶やお礼をする生徒が少なかった

車内での態度

- ✿ カバン等を邪魔にならないように気を付けていた
- ✿ 話している生徒もいたが、小声で周囲に気を使っていた
- ▲ 乗車後奥まで詰めずに入り口付近にいる生徒が数名いた
- ▲ 雨の際、車内での傘の扱いに気を配った方がよい

服装について

- ✿ 皆身だしなみに気を使いきちんとしていた
- ▲ 組章がない生徒がいた

～調査を終えて～

調査では、多くの生徒が自分で考え声を掛け合い周りに配慮し通学している様子でした。ひとりひとりが毎日の通学を振り返り、思いやりの行動が続くようにこれからも意識していきましょう。

生徒会スタート

生徒会長になつて
相場 陸央
 私は生徒会長になつて気付いたことがある。それは、いろいろな人の支えだ。よく聞く言葉だが、生徒会長になり、一層身にしみて感じる。

例えば、全校朝会。放送委員の機器の準備、本部の会場設営、先生方の綿密な打ち合わせなど、一つの朝会のために、こんなにも多くの人の支えがあるのだ。誰かの支えや行動なくしては、何もできないということを実感した。

だからこそ、周囲の人に

感謝を示すのはもちろん、自分でできることを探して行動することが、陰で支えてくれている方へ敬意を表すことにもなると考える。私は、周囲の人へ感謝の気持ちを持ち、行動に移せる生徒会長でありたい。また、そういう人間でありたいと思う。「感謝の心」をもつというの、当たり前のことかも知れないが、人間で一番大事な「仁」の部分である。仲間の心中を思いやり、深い人間愛の基本となるものだからこそ、これからも大切にしていきたい。



- 生徒会本部役員**
- 生徒会長 相場 陸央(二一三)
 - 副会長 辻松 瑚子(二一五)
 - 書記長 重信 花音(二一二)
 - 副書記長 折田 大知(二一一)
 - 企画委員長 吉田和奏子(二一二)
 - 副企画委員長 川路 千尋(二一一)
 - 教養部長 瀧田 華蓮(二一二)
 - 德育部長 有馬 暢宏(二一四)
 - 保健体育部長 湯田菜々花(二一五)
 - 情報部長 平山 鈴華(二一五)
 - 顧問 宮ヶ谷雄二先生

ONE TEAM

野球部保護者会長 山崎 浩三

「ストライク・バッターアウト。ゲームセット。」
 この瞬間、本気で「県大会出場」を目指した3年生の挑戦は終わりました。しかしこの挑戦は、今後の子供達の大切な経験の一つになり未来に繋がると信じています。そして次の「挑戦」では、みんなで目標を達成することを願う次第です。

ところで野球部は父親も活躍できる部活です。なぜなら父親には「審判」という手伝いがあるからです。野球経験者、未経験者関係なく我が子の為に御協力頂きました。試合の勝敗を決めるジャッジ等の場合は緊張します。しかし、息子と一緒にグラウンドに立ち、一生懸命声を出し頑張っている姿を間近で見れました。今思えば、息子と関わりが持てた幸せで楽しい時間でした。

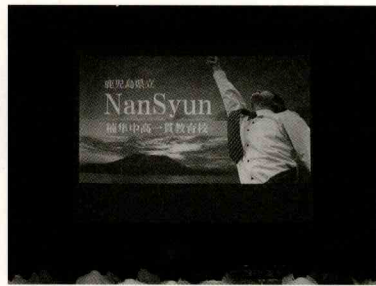
最後に、一緒に熱く応援できる保護者の方々に出会えたことに感謝いたします。

そして子供達に熱く御指導下さった西山先生、榎先生本当にありがとうございました。



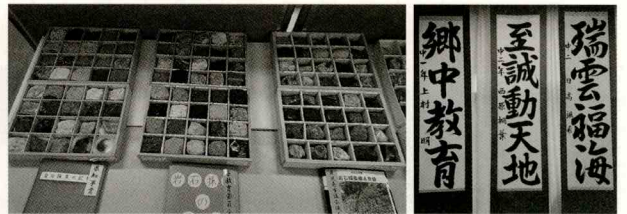
上級学校説明会

十月三十一日～十一月一日、三年生と保護者対象に二十二の高校より説明に来ていただきました。



文化祭作品展示

10月24日(木)～11月1日(金)の8日間「かごしまの教育」県民週間の一環として、生徒作品の展示がありました。



入賞おめでとう

(理科)
 鹿児島県標本展 (玉石の部)
 県知事賞 一年 上野 心遥
 県教育委員会賞 一年 馬場 美優
 市議会賞 一年 山本 大晟
 市議会賞 二年 中原 瑚陽
 特選 二年 松本 知弥
 清水 仁美
 弘勝 義孝
 下田 竜政
 福留 祥子
 飯屋 悠里
 蔵原 愛斗
 小森 健太
 中森 陽大
 鎮守 もも
 東條 由子
 鳥淵 瑠紗
 渡邊 華江
 池畑 悠汰
 黒岩 俊介
 中武 篤輝

(美術)
 第七十回鹿児島県図画作品展
 市長会賞 三年 永田 千華
 入選 三年 堂園 万佑子
 第三十五回森林浴と子供スケッチ大会
 緑の森美術館賞
 二年 大薄 千尋
 第五十三回鹿児島県中学校音楽コンクール
 「夏の祭典」
 金賞 合唱部
 第六十四回鹿児島県吹奏楽コンクール
 吹奏楽部
 銀賞 吹奏楽部
 第八八回NHK全国音楽コンクール
 鹿児島県大会
 金賞 合唱部
 第八十六回NHK全国音楽コンクール
 九州・沖縄ブロック大会
 奨励賞 合唱部
 第七十四回九州合唱コンクール
 金賞 合唱部
 第七十四回九州合唱コンクール
 金賞 合唱部
 第十八回「われは海の子」歌唱コンクール
 海の子賞 合唱部三年生チーム

※部活動運動部は次号へ掲載いたします

(昆虫の部)
 鹿児島市長賞 一年 前田 理愛
 (貝の部)
 入選 一年 斉野 彩香
 鹿児島県研究記録展
 県知事賞 二年 下唐 湊
 県教育委員会賞 二年 鶴田 智揮
 特選 二年 柿内 望愛
 二年 岸田 想咲
 日高 希
 西村 聡太郎
 亀村 聡太郎
 入選 二年 假屋 佑仁
 二年 平山 鈴華

(英語)
 第二回鹿児島県中学校英語トピックトークコンテスト
 優秀賞 二年 岸田 想咲
 (国語)
 鹿児島県「小さな親切」作文コンクール
 県本部賞 一年 下田 武瑠
 第六十四回鹿児島市中学校生徒弁論大会
 入賞 三年 岡元 和奏
 第四十一回少年の主張鹿児島大会
 優良賞 二年 鶴田 愛織
 「こころの言葉」コンクール
 入選 二年 芹ヶ野 由夏
 第五十六回南日本硬筆展
 南日本芸術学園賞 二年 日高 颯希

3年生 職場体験学習

63か所の様々な事業所に御協力いただきました。生徒たちは学校内ではできない貴重な体験をさせていただきました。

10月29日～10月30日



鹿児島県歴史資料センター黎明館



鹿児島市維新ふるさと館



スポーツDEPO



アブリコット



鹿児島市交通局



南九イリヨー株式会社



お茶の美老園



フラワーショップ花咲



ホテルカエルハウス



敬愛幼稚園



桜島フェリー (鹿児島市船舶局)



介護老人保健施設 愛と結の街



よしどめデンタルクリニック

1年生 集団宿泊学習

10月30日～11月1日



1年生集団宿泊学習を終えて
 実行委員長 福元 陽菜
 集団宿泊学習の実行委員長になった当初は、みんなをまとめたり、指示を出したりできるのかという不安が大きかった。しかし、他の実行委員や周りの友達と一緒に頑張ってくれて、一人でやっているわけではないと思えるようになり、自分に少しずつ自信がもてるようになった。「百八十の笑顔で挑戦 新たな壁を乗り越えろ」というスローガンで臨んだ集団宿泊学習。自分が少しずつ変わってきていると感じたのは私だけではないだろう。共に困難を乗り越えることで互いに信頼し合い、助け合えるようになり、それが自信へとつながっていった私たち。みんなのために自分ができることは他にないかを考えるようになった。今回の経験は自分にとっても、一年生全員にとっても、これから生かすことができる、かけがえのない思い出になった。

1年生集団宿泊学習を終えて
 実行委員長 福元 陽菜
 集団宿泊学習の実行委員長になった当初は、みんなをまとめたり、指示を出したりできるのかという不安が大きかった。しかし、他の実行委員や周りの友達と一緒に頑張ってくれて、一人でやっているわけではないと思えるようになり、自分に少しずつ自信がもてるようになった。「百八十の笑顔で挑戦 新たな壁を乗り越えろ」というスローガンで臨んだ集団宿泊学習。自分が少しずつ変わってきていると感じたのは私だけではないだろう。共に困難を乗り越えることで互いに信頼し合い、助け合えるようになり、それが自信へとつながっていった私たち。みんなのために自分ができることは他にないかを考えるようになった。今回の経験は自分にとっても、一年生全員にとっても、これから生かすことができる、かけがえのない思い出になった。

3日目 解散式



食に関する講話

1日目 野外炊飯・異文化国際交流体験



2日目 学年学活



横岳登山



広報部

雄峰155号編集
 私たちが担当しました
 西山先生と

- 2-1 中島・島名
- 2-2 吉富・柴田
- 2-3 西原
- 2-4 宇都
- 2-5 西村
- 1年 田中
- 3年 肥後

1月～3月の主な予定

- 後期後半開始 一月九日
- 学年学級PTA 二月十八日～二十日
- 卒業式 三月十二日
- 修了式 三月二十三日
- 辞任式 三月二十四日